

GHANA



2009年1月20日

発行者 田 川 満 男

東相内小学校のみなさん、こんにちは。
冬休みは楽しく過ごせましたか？そちらはたくさん雪が積もっていることでしょうね。こちらガーナは、乾季に入っています。だから雨がほとんど降りません。

また、昼間は暑くなりますが、夜には涼しくなり、朝方は少し寒く感じる時もあります。

今回のガーナ通信では、小学校の『授業・勉強』について紹介します。



ガーナの小学校の授業時間や休み時間、給食は？

ガーナ小学校の授業時間は60分と30分の授業があります。時間は学年や教科によって違ってきます。日本との大きな違いは、休み時間が2回しかなく、お昼の給食がないことです。休み時間は10時ごろに30分間と12時ごろに15分間あります。この休み時間中に家から持ってきた物を食べたり、学校の中庭にある売店で食べ物を買って食べたりします。

でも家に帰るまでがまんする人も多いです。

休み時間には、男の子はサッカー、女の子は『アンパイ』（手をたたきながらジャンプする）という遊びをして過ごしている子が多いです。

給食がないということもあり、授業は午後1時30分で終わります。

男の子が大好きなサッカー



ガーナの小学校はどんな授業があるの？

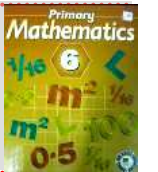
【英語】日本では中学校から勉強する科目ですが、ガーナの公用語は英語なので、小学1年生から勉強します。3年生以上になると他の教科でも授業中は基本的に現地語を使わず、全て英語を使つての授業となります。田川先生が住んでいる地域の学校では、幼稚園から英語と現地語を混ぜながら勉強している幼稚園が多いです。（5年生の教科書）



【国語】現地語（田川先生の住んでいる地域の学校ではエベ語）を勉強します。

【社会】ガーナ国内の地理などやガーナの国の規則、問題点になっていることなどについて勉強します。日本の道徳のような勉強もいっしょにやっています。

【算数】習う内容の順番が日本とはかなり違いますが、日本と同じように、たし算、ひき算、かけ算、わり算、分数、小数、図形、グラフなどを勉強します。（6年生の教科書→）



【理科】植物、電池など日本の理科と同じような内容を勉強しますが、実験器具などがいないため、実験・観察はあまり行われていない学校も多いようです。またガーナの理科では病気の予防方法や健康などについてもくわしく勉強します。（4年生の教科書→）



※ 時間割りに、『体育』や『音楽』、『図工』をとりいれている学校もあります。

ガーナ耳より情報

★★★★ガーナの小学校の制服★★★★

ガーナの学校は、私服ではなく制服が決まっており、みんな制服を着て登校します。公立の小中学校は、

男の子 黄色のシャツ、茶色のズボン

女の子 黄色のシャツ、茶色のスカート
を制服にしている学校が多いです。



男の子



女の子